

【1】実績上位馬をチェック  
古馬重賞の勝ち馬はリフレーミング。1頭だが、同馬は良化度が鍵。ボンドガールは1勝馬でも秋華賞②着を含む重賞「0513」の実績馬。立て直してのGIIIなら有力。  
ミングランントソングはNHKマイルC⑪着。伸びきれないが、たんが展開も厳しかった。  
オフトレイルはG1こそ力負けでも2~3走前は上がり時計1~2位。ハマれば。  
【2】近況が良い＆勢い注目  
カナテープ・フォーチュンタ伊ムは初重賞の前走②着と充実が目立つ。上位候補。  
ダイシンヤマト・シヴァースはしらさぎS④⑩着。シヴァースは馬体で2頭とも折り合いを欠き消耗。変わらる余地はある。  
ペースで2頭とも折り合いを欠き消耗。変わらる余地はある。  
アルセナールの半姉2頭はマイルG1馬で重賞2勝馬。2頭とも4歳時に活躍。  
賞典①人気⑩着でも、まだこれから馬。変身注意。  
レガーロデルシェロは新潟大賞典①人気⑩着でも、まだこれから馬。変身注意。  
アルセナールの半姉2頭はマイルG1馬で重賞2勝馬。2頭とも4歳時に活躍。  
ペースで2頭とも折り合いを欠き消耗。変わらる余地はある。  
【3】ハンデを考える  
前走から斤量増はカナテープのみだが、同馬も54キロならまだ軽い。アルセナールは前走比3キロ減の恩恵。  
【4】新潟コースの実績  
シヴァースは昨夏この舞台で勝利。当時は1勝クラスながら勝ち時計1分32秒5は夏の新潟開催2位の好記録。  
シンフォーチエバーは昨夏の新馬戦を逃げ切り勝ち。



